Panasonic

SmartArchi

地中埋込器具（一般屋外用）

施工説明書
取扱説明書
保管用

品番	LED（ビーム角）	パネル	仕様	適合埋込ボックス
YYY66120KLE1	白色（20度）	透明	全方向タイプ	NNY28515（モルタル施工用） NNY28516（土中施工用）
YYY66121KLE1	電球色（20度）			
YYY66140KLE1	白色（35度）			
YYY66141KLE1	電球色（35度）			
YYY66124KLE1	白色（20度）	透明（一部シルク印刷）	遮光タイプ	
YYY66125KLE1	電球色（20度）			
YYY66144KLE1	白色（32度）			
YYY66145KLE1	電球色（32度）			
YYY66160KLE1	白色（15度）	透明	ハニカムルーバータイプ	
YYY66161KLE1	電球色（15度）			
YYY66164KLE1	白色（26度）			
YYY66165KLE1	電球色（26度）			

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

- **施工は、施工説明にしたがい確実に行う。**施工に不備があると感電・火災の原因となります。
- **器具を改造しない。**感電・火災の原因となります。
- **施工時には必ず専用地中埋込ボックスを使用する。**使用しないと器具施工できません。
- **表示された電源電圧（定格電圧±６％）・周波数で使用する。**
  指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災・故障の原因となります。
- **以下の場所では使用しない。**絶縁不良による感電・火災の原因となります。
  ・冠水の恐れのある場所　・くぼ地などの水のたまる場所　・振動や衝撃の多い場所　・海岸隣接地帯
  ・腐食性ガスが発生する場所　・草や木などで器具が覆われるような場所　・肥料や農薬、薬品などを使用する場所
- **金属製車輪や重量運搬車及び一般乗用車の通る所には設置しない。**
  器具破損及び浸水による火災・感電・不点の原因となります。
- **単線とより線の直接接続（ねじり接続など）はしない。必ず専用工具で圧着すること。**火災の原因となります。
- **必ず低圧電線防湿用パックレジン（スリーエムジャパン社製スコッチキャスト）を使用し、各取扱説明書を十分参照の上、施工作業を行う。**不備があると防水及び絶縁不良による不点・感電・火災の原因となります。
- **必ず排水処理工事を行う。**浸水による不点・感電・火災の原因となります。
- **この器具は地中埋込器具です。壁面及び天井面では使用しない。**
  指定外の場所で使用すると器具落下・破損の原因となります。
- **電気設備技術基準にしたがい必ずＤ種（第３種）接地工事をする。**
  接続に不備があると、感電や故障の原因となります。
- **電源線工事は「内線規程　２４００節　地中電線路」または「ＪＩＳ　Ｃ３６５３電力用ケーブルの地中埋設の施工方法」にしたがう。**
  電源線工事に不備があると、感電や故障の原因となります。
- **ライトコントロール・明暗スイッチなどの調光器との併用はしないでください。**火災の原因となります。

⚠ 注意

- **器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。**不備があるとけがのおそれがあります。
- **器具に過度な力を加えないでください。**浸水及び器具破損による火災・感電・不点の原因となります。
- **周囲温度－２０℃～３５℃で使用する。**指定外の周囲温度で使用するとちらつきや耐用年限が短くなる原因となります。

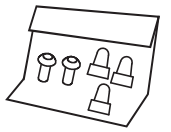
各部のなまえと取付方法

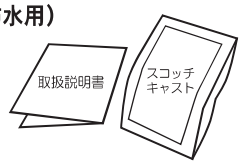
⚠ 警告

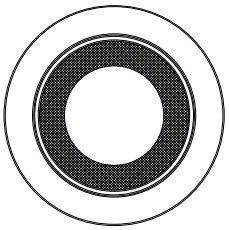
施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、浸水による火災・感電の原因となります。

＜必ず確認してください＞
この器具には付属品があります。必ず開梱時に下表の付属品が入っていることを確認してください。

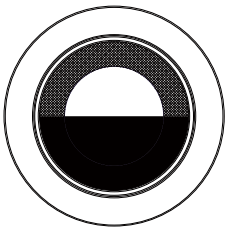
器具取付ねじ	**土中施工用×２本**（モルタル施工では使用しません）
閉端接続子	**電源線用×３個** **電線抱合範囲： 2.5 ～ 6.0mm²**
低圧電線防湿用パックレジン（スリーエムジャパン社製）および取扱説明書	**・スコッチキャストTM WS－0（結線部防水用）** **＜内容物＞** **スコッチキャストTMレジンNo.４／１袋** **スペーサーネット／１袋** **サンドクロス／１枚**



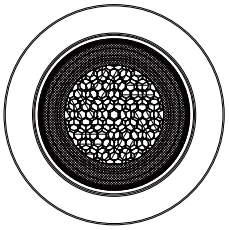




＜全方向タイプ＞



＜遮光タイプ＞

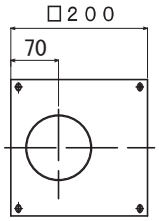


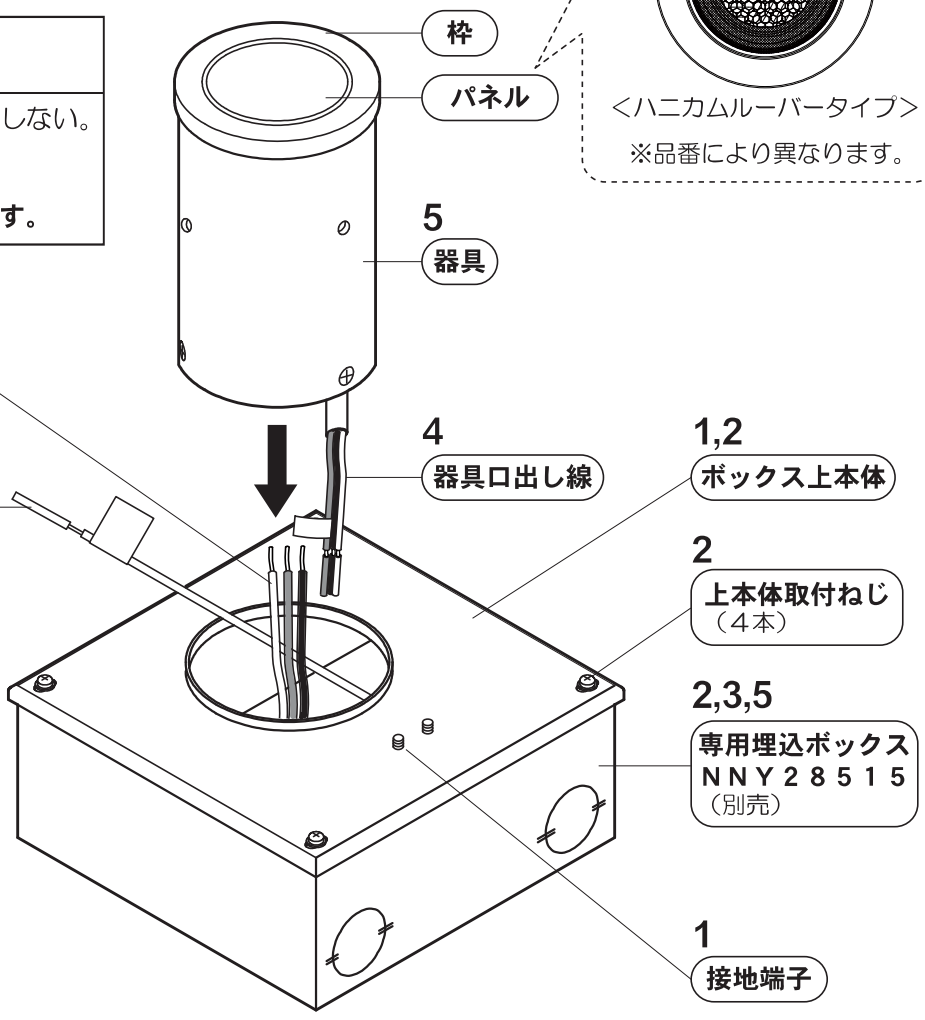
＜ハニカムルーバータイプ＞
※品番により異なります。

【モルタル施工の場合】 ※土中施工の場合は、☞ 4ページに進む

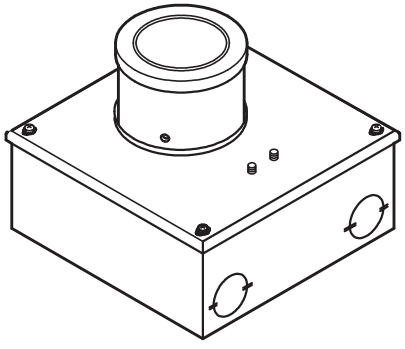
⚠ 注意

器具の枠をゆるめたり、取り外したりしない。
発光部の外観不良により、
器具が使用できなくなります。
また、浸水による感電の原因となります。





[器具収納状態図]



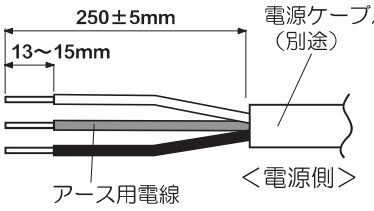
施工前の準備

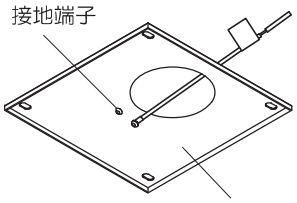
- 使用条件に十分耐えるよう、施工部の強度を確保する。
  （器具及び専用埋込ボックスの耐静荷重は１ｔ/Φ５０当りです。）
  不備があると、器具破損及び浸水による火災・感電・不点の原因となります。
- 専用埋込ボックスＮＮＹ２８５１５（モルタル施工用：別売）を設置する際は、必ず排水処理を行う。
  不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。
- 埋込ボックス の上本体取付ねじ（４本）を取り外し、ボックス上本体を取り外す。

各部のなまえと取付方法（続き）

1 上本体にアース線を接続する

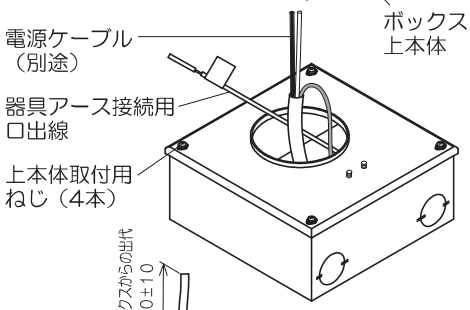
・電源ケーブルの先端を右図のように加工する。
・ボックス上本体の接地端子からD種（第3種）接地工事を行う。
不備がありますと、感電の原因となります。
電源線工事は JIS C3653 電力用ケーブルの地中埋設の施工方法（屋外配線）にしたがう。
接続、保護が不完全な場合、火災・感電の原因となります。





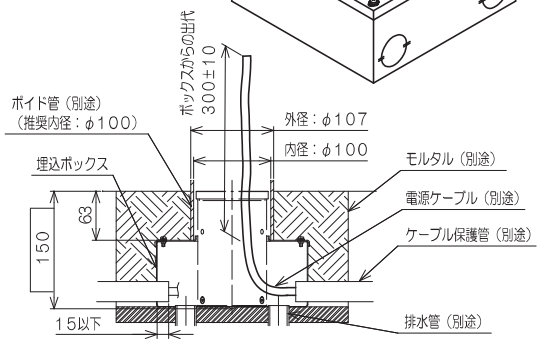
2 ボックス上本体を埋込ボックス本体に取り付ける

・上本体取付用ねじ（4本）で上本体を埋込ボックス本体に取り付ける。
（推奨締め付けトルク：1.0N·m）



3 埋込ボックスを設置する

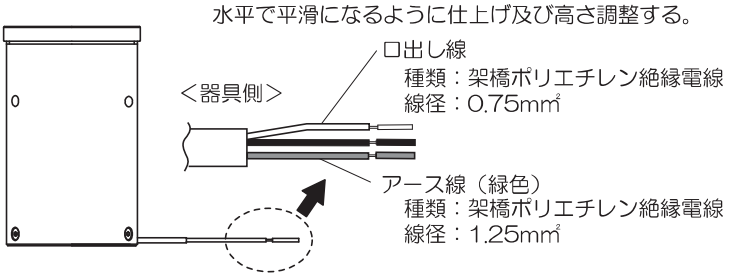
・ボックスが床面に対して水平になるように施工する。
・必ず排水処理管工事を行う。
（詳細は埋込ボックス NNY28515（別売）の取扱説明書を参照してください。）
不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。
・ボイド管（別途：推奨内径Φ100）を埋込ボックスカバーにかぶせてから周辺をモルタル等（別途）で処理する。（右図参照）
（詳細は埋込ボックスNNY28515（別売）の取扱説明書を参照してください。）
・モルタル等（別途）が確実に硬化もしくは乾燥してからボイド管（別途）を取り外す。



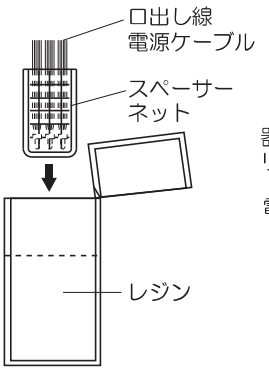
器具が地表から出ないようにボックス設置面が水平で平滑になるように仕上げ及び高さ調整する。

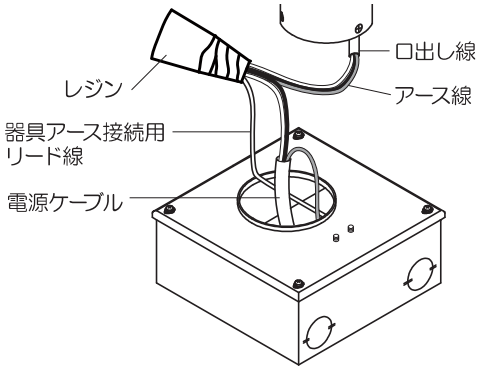
4 電源ケーブル・アース線を接続する

・口出し線、埋込ボックスの器具アース接続用リード線と電源ケーブルを付属の閉端接続子（3個）で確実に接続する。
口出し線の接続は電気設備技術基準の省令第７条、および同解釈第１２条にしたがうこと。
不備がありますと、感電の原因となります。



・別紙同梱しています「スコッチキャストTM 低圧電線防湿用パックレジンWS−O 取扱説明書」を十分に参照した上で、先に接続した結線部（3カ所）を付属の低圧電線防湿用パックレジン（スリーエムジャパン社製）で確実に防水処理を施す。
不備があると、防水不良による火災・感電・不点の原因となります。

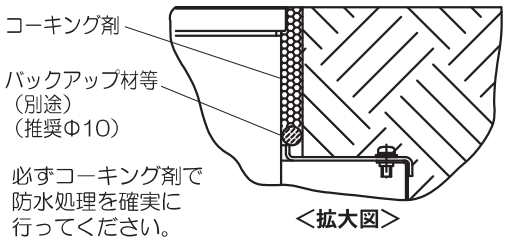




⚠ 低圧電線防湿用パックレジンは約2時間程度で硬化します。
硬化時にレジンが高温になります。
やけどなどしないよう注意する。

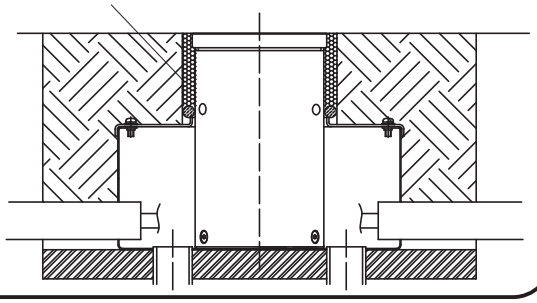
5 器具を埋込ボックスに収納する

・4 で処理した口出し線と電源ケーブルを埋込ボックス内に収納する。
・線カミしないように注意する。
・器具を埋込ボックス内に収納する。
器具を収納する際、収納した口出し線と電源ケーブルの上に載せないよう特に注意する。
・右図を参照してバックアップ材等（別途）を使用して必ずコーキング剤（別途）で防水処理を確実に行う。
不備がありますと、浸水による火災・感電・不点の原因となります。



⚠ 地表と器具表面が必ず平滑になるよう特に注意して施工処理をする。
器具表面が地表より出ている場合、転倒によるケガのおそれがあります。

※遮光タイプを取り付けする場合
器具に方向性がある為、器具の照射方向に合わせて調整し、埋込ボックス内に収納してください。

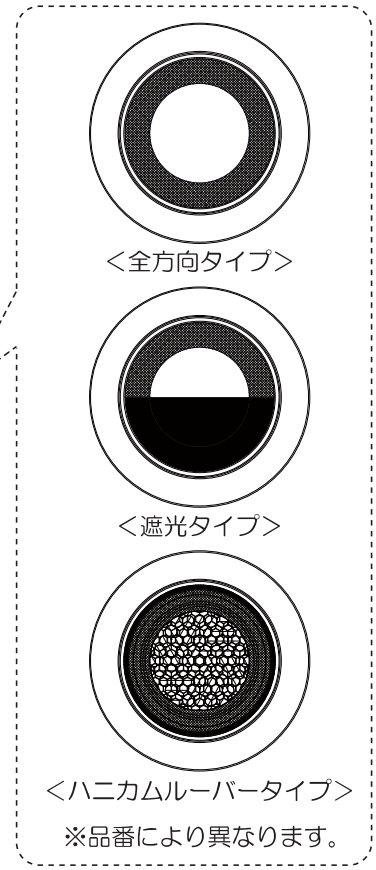


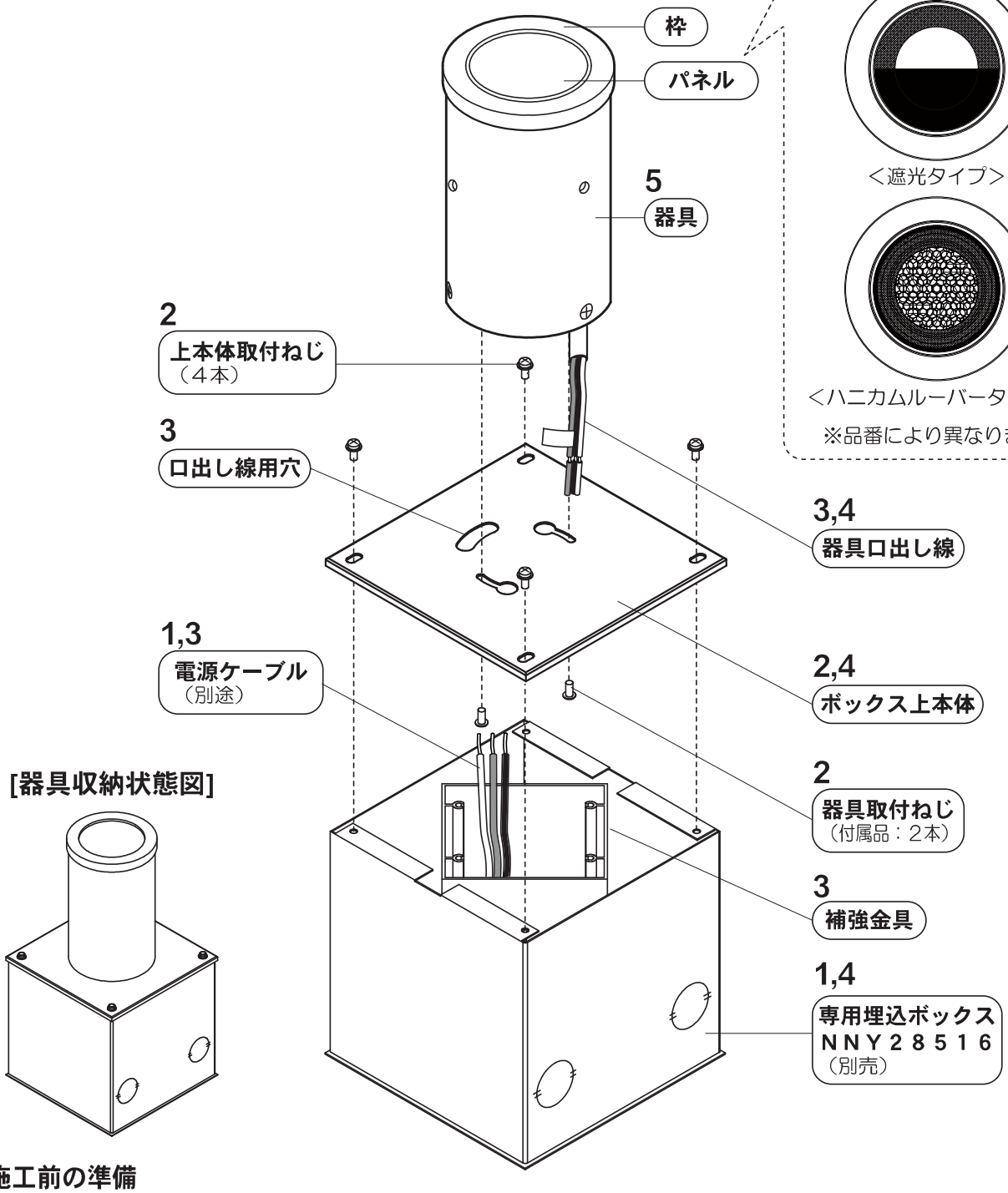
各部のなまえと取付方法（続き）

【土中施工の場合】 ※モルタル施工の場合は、☞2ページに戻る

⚠ 注意

器具の枠をゆるめたり、取り外したりしない。
発光部の外観不良により、
器具が使用できなくなります。
また、浸水による感電の原因となります。





[器具収納状態図]

施工前の準備

- 使用条件に十分耐えるよう、施工部の強度を確保する。
  （器具及び専用埋込ボックスの耐静荷重は１ｔ/Φ５０当りです。）
  不備があると、器具破損及び浸水による火災・感電・不点の原因となります。
- 専用埋込ボックスＮＮＹ２８５１６（土中施工用：別売）を設置する際は、必ず排水処理を行う。
  不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。
- 埋込ボックス の上本体取付ねじ（４本）を取り外し、ボックス上本体を取り外す。

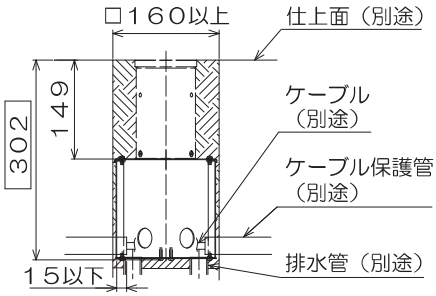
各部のなまえと取付方法（続き）

1 埋込ボックスを設置する

- 必ず専用埋込ボックス NNY28516（別売）を使用する。
- 電源線工事は　JIS C3653 電力用ケーブルの地中埋設の施工方法（屋外配線）にしたがう。
- 必ず排水処理管工事を行う。

（詳細は専用埋込ボックス NNY28516（別売）の取扱説明書を参照する。）

不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。

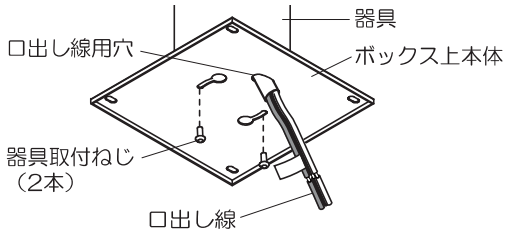


器具が地表から出ないように、ボックス設置面が水平で平滑になるように仕上げ及び高さ調整してください。

2 器具をボックス上本体に固定する

- ボックス上本体の□出し線用の穴から器具の□出し線を通し、付属されている器具取付ねじ（2本）で器具をボックス上本体に固定する。（推奨締め付けトルク：1.0N·m）

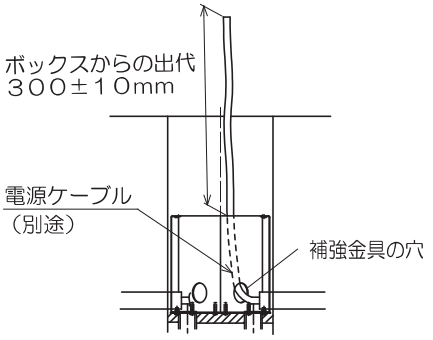
不備があると、感電の原因となります。

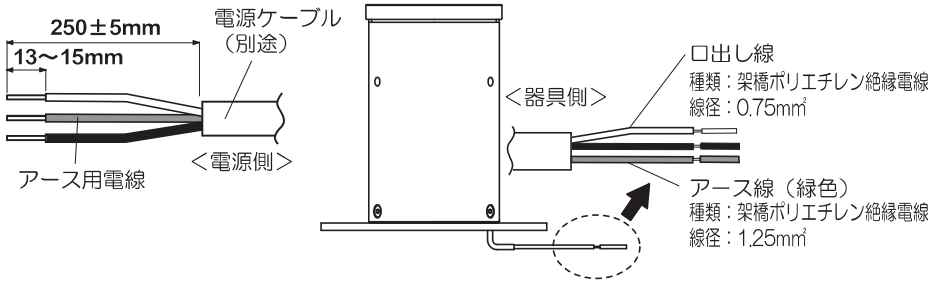


3 電源ケーブル・アース線の接続

- 補強金具の穴を通して電源ケーブルを引き込む。（右図参照）
- 埋込ボックス内に引き込んだ電源ケーブルの先端処理をする。（下図参照）
- □出し線およびアース線と埋込ボックス内に引き込んだケーブル（先端処理後）を付属の閉端接続子（3個）で確実に接続する。□出し線の接続は電気設備技術基準の省令第７条、および同解釈第１２条にしたがうこと。

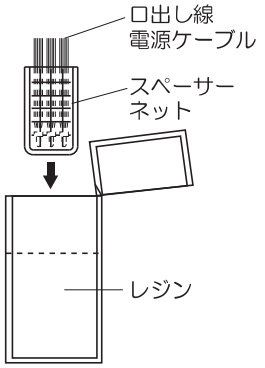
接続、保護が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



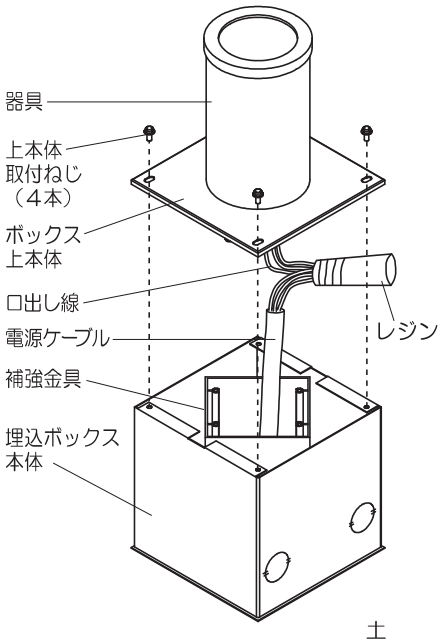


- 別紙同梱しています「スコッチキャストTM 低圧電線防湿用パックレジンWS−0 取扱説明書」を十分に参照した上で、先に接続した結線部（３カ所）を付属の低圧電線防湿用パックレジン（スリーエムジャパン社製）で確実に防水処理を施す。

不備があると、防水不良による火災・感電・不点の原因となります。



⚠ 低圧電線防湿用パックレジンは約2時間程度で硬化します。
硬化時にレジンが高温になります。
やけどなどしないよう注意する。



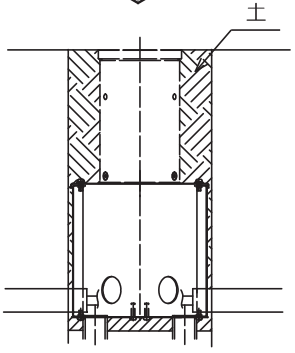
4 器具を埋込ボックスに取り付ける

- **3** で処理した□出し線と電源ケーブルを埋込ボックス内の補強金具に収納する。
- 線カミしないように注意する。
- 上本体取付ねじ（4本）でボックス上本体を埋込ボックス本体に確実に取り付ける。（推奨締め付けトルク：1.0N·m）

不備がありますと、浸水による火災・感電・不点の原因となります。

⚠ 地表と器具表面が必ず平滑になるよう特に注意して施工処理をする。
器具表面が地表より出ている場合、転倒によるケガのおそれがあります。

※遮光タイプを取り付けする場合
器具に方向性がある為、器具の照射方向に合わせて調整し、埋込ボックス内に収納してください。



取説Ｎｏ. YYY66120K−TB

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると感電・火災の原因となります。
●お手入れの際は、必ず電源を切る。感電の原因となります。
●除草剤や肥料がかからないようにしてください。万が一、器具に除草剤や肥料がかかってしまった場合、水で洗い流してください。
除草剤や肥料により器具が腐食し、浸水による感電・不点の原因となります。

⚠ 注意

●照明器具には耐用年限があります。設置して１０年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。　※：使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
・ＬＥＤ光源は光束維持時間が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは耐用年限が短くなります。
・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
・３年に１回は工事店などの専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＪＡ）
点検せずに長期間使い続けるとまれに感電・火災などに至る場合があります。
・点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、火災・感電・落下に至る場合があります。
●アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。
●定期的に清掃を行い、器具が草や木、ゴミ等で覆われないようにしてください。
不点及び耐用年限が短くなる原因となります。

■ＬＥＤ照明器具の光束維持時間は、40,000時間（光束維持率７０％）です。

使用上のご注意

●器具メンテナンス時には、コーキングをはがしていただく必要があります。
●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●LEDには光のバラツキがあるため同一品番およびシリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。
●LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取替えはできません。
●日中は点灯しないでください。耐用年限が短くなる原因となります。

保証について

●保証について・・・・この商品の保証期間は１年間です。但し、LED電源は３年間です。但し、消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
●保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
●補修用性能部品の保有期間・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて　⚠ 注意　必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。

●器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
ホース水流で洗浄しないでください。浸水の原因となります。

品　番	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力
ＹＹＹ６６１２０ＫＬＥ１ ，ＹＹＹ６６１２１ＫＬＥ１ ＹＹＹ６６１２４ＫＬＥ１ ，ＹＹＹ６６１２５ＫＬＥ１ ＹＹＹ６６１４０ＫＬＥ１ ，ＹＹＹ６６１４１ＫＬＥ１ ＹＹＹ６６１４４ＫＬＥ１ ，ＹＹＹ６６１４５ＫＬＥ１ ＹＹＹ６６１６０ＫＬＥ１ ，ＹＹＹ６６１６１ＫＬＥ１ ＹＹＹ６６１６４ＫＬＥ１ ，ＹＹＹ６６１６５ＫＬＥ１	１００Ｖ	50/60Hz 共用	0.08A	6.8W

■リサイクル　照明器具を廃棄する場合は、法に基づいて適切に処理してください。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社　〒571-8686 大阪府門真市門真 1048
お問い合わせ先　照明器具・ランプ商品ご相談窓口　https://sumai.panasonic.jp/support/
0120-187-441（フリーダイヤル）【受付時間】月～土/9:00～18:00（祝日・三が日を除く）※携帯電話からもご利用になれます。
0120-872-460(FAX)

M0825-010426